



平成30年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年12月15日

上場会社名 株式会社 西松屋チェーン

上場取引所 東

コード番号 7545 URL <https://www.24028.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大村 禎史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 小紫 靖

TEL 079- 252- 3300

四半期報告書提出予定日 平成29年12月27日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の業績(平成29年2月21日～平成29年11月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	105,800	0.6	6,696	13.8	6,852	13.3	4,637	8.1
29年2月期第3四半期	105,138	3.7	7,765	44.4	7,900	43.0	5,045	46.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	72.07	72.01
29年2月期第3四半期	77.89	77.73

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	103,239	61,941	59.8
29年2月期	97,542	59,072	60.4

(参考)自己資本 30年2月期第3四半期 61,786百万円 29年2月期 58,933百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		10.00		11.00	21.00
30年2月期		10.00			
30年2月期(予想)				11.00	21.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の業績予想(平成29年2月21日～平成30年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,530	3.1	7,940	0.9	8,120	0.9	5,440	6.3	84.52

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期3Q	69,588,856 株	29年2月期	69,588,856 株
期末自己株式数	30年2月期3Q	5,432,621 株	29年2月期	4,880,539 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期3Q	64,350,764 株	29年2月期3Q	64,786,254 株

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数(四半期累計)を算定するための期中平均自己株式数については、「株式給付信託(J-E SOP)」制度に係る信託財産として資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式を含めております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要や輸出の増加を背景に企業収益は好調に推移し、雇用環境の改善や株価の上昇などに伴い個人消費が緩やかな回復傾向にある一方、賃金の伸び悩みや米国の不安定な政策運営など、景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような環境の中、当社は、北海道から沖縄までの全国47都道府県に、お客様にとって便利で標準化された店舗網の拡充を進めるため、33店舗の新規出店を行いました。また、一方でリプレースなどにより4店舗を閉鎖いたしました。以上の結果、第3四半期末の店舗数は937店舗となっております。

商品別の売上高の動向におきましては、衣料部門はプライベートブランド「エルフィンドール」の秋冬物アウトウェア・肌着・パジャマ等が出だし好調でしたが、10月下旬の週末に2度台風が襲来したこと等により伸び悩みました。雑貨部門はベビーフードや紙おむつなどのコモディティグッズの売上が堅調に推移しました。この結果、売上高は前年同期比で100.6%となりました。

売上総利益におきましては、仕入原価の低減により改善し、売上総利益率において前年同期比で0.6%上回ることができました。

販売費及び一般管理費におきましては、人件費等の増加により前年同期比で106.1%となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,058億円（前年同期比100.6%）、営業利益は66億9千6百万円（前年同期比86.2%）、経常利益は68億5千2百万円（前年同期比86.7%）となりました。また四半期純利益は46億3千7百万円（前年同期比91.9%）となりました。

当第3四半期末店舗数937店舗の地域別の状況は、北海道地区44店舗、東北地区84店舗、関東地区252店舗、中部地区160店舗、近畿地区167店舗、中国地区67店舗、四国地区34店舗、九州・沖縄地区129店舗となっております。

なお、当社の事業内容はベビー・子供の生活関連用品の販売事業の単一セグメントのみであるため、セグメントごとの業績の状況の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は1,032億3千9百万円と前期末から56億9千7百万円の増加となりました。これは、主に投資有価証券（投資その他の資産「その他」）が30億6千6百万円増加したことや売掛金が14億8千5百万円増加したこと、預け金が8億5千2百万円増加したことなどによります。

当第3四半期末における負債は412億9千7百万円と前期末から28億2千7百万円の増加となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が6億4千9百万円増加したことや電子記録債務が19億8千4百万円増加したこと、賞与引当金が4億1百万円増加したことと一方で、未払法人税等が8億5千7百万円減少したことなどによります。

当第3四半期末における純資産は619億4千1百万円と前期末から28億6千9百万円の増加となりました。これは、主に四半期純利益46億3千7百万円による増加の一方、配当金の支払13億5千4百万円や自己株式の取得7億円があったことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月24日付「業績予想の修正に関するお知らせ」において発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成29年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,254	47,885
売掛金	1,716	3,201
商品	21,847	22,584
未着商品	778	616
預け金	1,376	2,229
その他	2,145	2,235
流動資産合計	76,118	78,753
固定資産		
有形固定資産	8,189	8,691
無形固定資産	490	576
投資その他の資産		
建設協力金	5,944	5,238
その他	6,805	9,985
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	12,744	15,218
固定資産合計	21,423	24,486
資産合計	97,542	103,239
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,419	8,069
電子記録債務	20,968	22,953
未払法人税等	1,923	1,065
賞与引当金	620	1,022
設備関係支払手形	612	440
その他	4,102	4,575
流動負債合計	35,646	38,126
固定負債		
退職給付引当金	617	686
役員退職慰労引当金	355	337
資産除去債務	1,039	1,106
その他	810	1,040
固定負債合計	2,823	3,170
負債合計	38,469	41,297

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成29年11月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523	2,523
資本剰余金	2,384	2,393
利益剰余金	58,422	61,705
自己株式	△4,602	△5,277
株主資本合計	58,728	61,345
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	180	439
繰延ヘッジ損益	24	2
評価・換算差額等合計	205	441
新株予約権	138	155
純資産合計	59,072	61,941
負債純資産合計	97,542	103,239

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年2月21日 至平成28年11月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年2月21日 至平成29年11月20日)
売上高	105,138	105,800
売上原価	65,140	64,919
売上総利益	39,997	40,881
販売費及び一般管理費	32,231	34,185
営業利益	7,765	6,696
営業外収益		
受取利息	73	66
その他	79	109
営業外収益合計	152	175
営業外費用		
支払利息	4	3
支払手数料	4	4
売電費用	8	7
その他	0	3
営業外費用合計	17	19
経常利益	7,900	6,852
特別損失		
減損損失	89	29
店舗閉鎖損失	6	-
災害損失	21	-
その他	0	-
特別損失合計	118	29
税引前四半期純利益	7,782	6,822
法人税、住民税及び事業税	2,887	2,291
法人税等調整額	△150	△105
法人税等合計	2,736	2,185
四半期純利益	5,045	4,637

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年4月4日開催の取締役会決議により499百万円(418,800株)、平成29年9月27日開催の取締役会決議により199百万円(159,600株)の自己株式をそれぞれ取得しております。